

第8次総合計画基本計画（骨子案）への質問及び回答

【資料1】

1. 第4回のご意見のうち施策名又は事業名に変更が生じたもの

通番	政策の柱		施策		基本計画事業		ご意見等	対応
	番号	名称	番号	名称	番号	名称		
1	2	にぎわいを生み出すまちづくり	1	市内産業の支援	1	コワーキングスペース設置の検討を含め、創業意欲の高い事業者の起業・創業支援及び伴走型フォローアップを行います	「事業者」とあるが、創業意欲をもっている段階ではまだ事業者ではないので、7次総同様に「市民」ではないか。	「コワーキングスペース設置の検討を含め、起業・創業にチャレンジする人へのサポートと伴走型フォローアップを行います」へ事業名変更
2	2	にぎわいを生み出すまちづくり	1	市内産業の支援	2	社会情勢の変化を柔軟に突破していくため、新事業の補助やビジネスマッチング等の機会を設け、中小企業の振興を支援します	中小企業の振興を支援、とあるが、振興の対象は経済や地域等、通常もっと規模が大きいのでは。成長をサポートする、または支える、という書き方はどうか。	「新事業への参入支援やビジネスマッチング等の機会を設け、中小企業の発展を支えます」へ事業名変更
3	2	にぎわいを生み出すまちづくり	1	市内産業の支援	3	安定した雇用環境を実現するため、人財の確保と事業継承に向けた採用支援等、事業者積極的に働きかけます	「人財の確保」と「事業継承」は並列でなく、事業継承はM&A（合併買収）によるものが多い。事業所にとって人手が常に足りている状態がベストであるため、「安定した雇用環境を実現するため」ではなく「労働力不足を解消するため」としてはどうか。	「人財確保に向けた採用支援等、事業者が安定雇用を実現できるよう、積極的に働きかけます」へ事業名変更
4	2	にぎわいを生み出すまちづくり	2	地場産業の支援	4	魅力的で安心・安全な陶磁器の製造の支援を行い、その成果を効果的に情報発信します	情報発信の対象を、「魅力」と「安心・安全」に分けて書いてはどうか。安心・安全に係る品質確認は数値化できるが、デザイン支援は数値化できないため。	「魅力的で安心・安全な陶磁器の製造を支援するとともに、研究成果を効果的に情報発信します」へ事業名変更
5	2	にぎわいを生み出すまちづくり	5	中心市街地活性化	1	まちづくりリノベーション基金やファンドを活用し、中心市街地の空き店舗を活用する取組等、さらなる活性化を実施します	「活用」という言葉を繰り返しているため、「基金やファンドを通じ」、または「基金やファンドにより」としてはどうか。	「まちづくりリノベーション基金やファンドにより、中心市街地の空き店舗を活用する取組等、さらなる活性化策を実施します」へ事業名変更
6	3	元気で安心して暮らせるまちづくり	2	高齢者支援	1	元気な高齢者や関係団体と連携し、総合事業や地域での支え合い活動を推進します	「元気な高齢者」で「元気な」とあると、「高齢者＝元気がない」とのイメージがわくため見直してほしい。	「関係団体等と連携し、総合事業や地域での支え合い活動を推進します」へ事業名変更
7	5	持続可能で快適に暮らせるまちづくり	8	道路・公園環境の整備	-	-	施策名に道路と公園が一緒になっているのに違和感。公園整備は子育て世代にも重要な施策であるため施策として特出ししてほしい。	「公園整備・緑化推進」を「施策10」として特出し

2. 第4回終了後にいただいたもの

通番	政策の柱		施策		基本計画事業		ご意見等	対応
	番号	名称	番号	名称	番号	名称		
1	1	子育て世代が選び、住み続けたいまちづくり	4	保育・幼児教育の充実	2	第2子以降で3歳児未満の保育料を無償化します	子育ては、仕事と両立することが前提の施策（子育てと仕事を両立しなければいけないような）になっていないか。子どもを保育園に預けず家庭で保育する保護者にも同等の手当を支給し、保護者が選択できるようにしたらいかがか。仕事をしながらの子育ては大変である。子どもも保護者も心身ともに豊かに過ごせる子育て期間があると住み続けたいまちになると考える。税収よりも豊かな子育てを支援いただきたい。	現在、子どもを養育している方には児童手当が支給されている。近年の共働き世帯の増加等を踏まえ、子育てを社会で支えるという考えのもと、市では保育・幼児教育の充実に努めている。第2子以降の3歳未満児の保育料無償化は、その一環として子育てに関する経済的な負担の軽減を図るもの。